

令和7年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	32	学校名 (課程)	丸子修学館高等学校 (全日制)
------	----	----------	-----------------

1 全体目標

- 産業社会と人間および総合的な探究の時間の授業内容を充実させ、生徒に自身の生き方や社会のあり方を深く探究させる。
- 講座選択を通じて、学習活動に対し目的意識を持たせ、生徒の主体的に学習に取り組む態度を育成する。
- 社会に参画する一員としての自覚と責任を意識させ、規範意識を高めるとともに人間力を涵養する。
- 各種連携事業など地域とのつながりを通じて、地域の未来を担うためのシビックプライドを醸成する。

2 現状・課題

- 総合学科開設時から続いているキャリア教育に関する諸活動について、時代に合わせた抜本的な改革が必要となっており、全職員が一丸となり、新たな時代を生きていくための力を育む体制づくりが急務となっている。
- 産業社会と人間をはじめ、キャリア教育の授業によって多くの活動を展開しているが、これらをきちんと現実の進路指導や学習指導に結び付けられるような指導展開の構築と総合的な探究の時間における指導と評価の一体化の実現。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

学校で言い換えた力でもよい。

a 知的能力

- ①基礎学力 …… すべての教科にあてはまる基礎的な知的能力
- ②論理的思考力 …… 論理的に考える力

b 社会・対人関係力 = 人間関係形成・社会形成能力

- ①コミュニケーション能力 …… 自分とは違う人を認め理解する力、他者と協調・協働できる力、自分の考えをまとめて伝える力
- ②規範意識 …… 約束・規則を守ろうとする力

c 自己管理能力 = 自己理解・自己管理能力

- ①意欲 …… 目標に向かって努力する気持ち 自己肯定感
- ②忍耐力 …… 目標や夢の実現に向けて努力をしつづける力

d 創造力 = 新しいものをつくり出す力

- ①発想力 …… これまでのかたちにとらわれず、自由に表現する力
- ②実行力 …… 表現したことをかたちにしようとする力

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 1年次「産業社会と人間」を指導の中核とする。
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	① 新たな時代において求められる力について理解を深めながら、自己理解・職業理解、キャリアプラン作成など諸活動を通じて、自らの生き方について考える。
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	イ 2年次「探究基礎」を指導の中核とする。
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	① 社会認識・社会の中の自己認識、同世代間のコミュニケーション力を育てる。
⑤自分の「選択」を正しいものに変えていく力を育む	② 産社の学びを基礎としたブレ探究活動を通じて、探究基礎力を養う。
	ウ 3年次「総合研究」および「キャリア・レッスン」を指導の中核とする。
	① 社会認識・社会の中の自己認識、課題解決能力を育成する。
	② 地域連携活動などを通して、異世代間のコミュニケーション力を育てる。
	エ 学校生活全般をキャリア教育の場と考え、卒業後(目先)の進路選択だけでなく、その後の生き方を含めたライフプランの設計と自分の選択を正しいものに変えていく力を育む。

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	1年次「産業社会と人間」… インターンシップ、講座選択による自己理解、キャリアプランニング講演会や上級学校見学、インターンシップ後の話し合いや討論会を繰り返す。 - 全学年… 基礎的な知的能力、論理的に考える力、考え抜く力、相談する力等の育成

総合的な探究の時間	・ 2年次「探究基礎」… 1年次産社のキャリアプランを基礎としたブレ探究を通じて、自己の生き方、これからの社会の在り方について考え、より深い将来設計を行う。 ・ 3年次「キャリア・レッスン」… 進路実現に向けて、具体的な探究活動・準備活動を行う。 ・ 3年次「総合研究」… 課題対応能力の向上と地域貢献活動などを通じたコミュニケーション力の向上、協働性意識の向上をはかる。
特別活動	・ HR活動… SHR・LHRでの自己管理能力の養成。各係・委員会活動の企画・実施・報告等の活動を通じて、クラスにおける自己の立ち位置を認識するとともに企画力・課題対応力を高める。 ・ 生徒会活動… 多様な生徒会活動を通じて、自治活動、組織運営など社会参画に向けた力を身に付けるとともに、地域や校外の団体との協働的な活動を通じて、学校全体の動きを俯瞰し、視野を広げる。 ・ 学校行事… 各種学校行事に積極的に参加していくなかで、事前学習(準備)を大切にすることによって全体像・流れを把握し、実施によって周囲の生徒との連携力を高め、次回開催に向けての反省や改善点を見出し、よりよいものへと変革させていく実践力・行動力を養う。
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・ 1年次(11月)… 1学年全生徒が2日間のインターンシップに参加する。 ・ 2年次(夏期休業中)… 就職希望者を軸とする希望者(原則2日以上)。 ・ 3年次(随時)… 総合研究や学びの柱とした系列に関わる地域連携活動。
地域や産業界等との連携	・ 松本大学と教育協力協定締結(平成23年12月21日) ・ 東京農業大学国際食料情報学部食料環境経済科と教育協力協定締結(平成24年2月2日) → 東京農大との教育連携「山村再生プロジェクト」通年参加・大学見学 ・ 上田女子短期大学と教育協力協定締結(平成24年2月14日) ・ 上田市および上田市商工会とパートナーシップ協定締結(平成24年2月28日) → まるこ産業フェスタ、国際交流フェスティバル等 → 依田川リバーフロント整備事業等 ・ 長野大学と教育協力協定締結(平成26年3月27日) ・ 佐久大学と教育協力協定を締結(平成27年3月27日) ・ 介護老人福祉施設ベルポートまるこ東との連携(福祉・工業・農業分野) ・ 長野県建設業協会上小支部の協力による丁張技術講習会等の開催(工業分野) ・ 丸子中央小学校との連携交流(農業分野) ・ 上田市商工観光課との地域活性化・中小企業支援に関する共同研究(商業分野) ・ 上田市学園都市推進室との「信州上田学」に関する連携 ・ 株式会社電通とのマーケティング分野およびキャリア教育に関する共同研究(商業分野他)
評価	・ 「産業社会と人間」(原則履修科目)5段階評価および観点別評価の実施。 ・ インターンシップは生徒アンケート、企業アンケート、教員評価により総括。 ・ 「探究基礎」「キャリア・レッスン」「総合研究」は担当者による観点別評価を実施、文章で評価。 ・ 各行事や活動に対応して、学校独自のアンケートを実施。その結果により総括。
中学校との連携 (指導の継続性)	・ 学校説明会、公開授業、体験入学等において中学生を対象に、本校のキャリア教育の概要説明。 ・ 中学校訪問、中学校での出前授業、協働学習の実施。 ・ 中学校との連絡会議の開催。
校内の推進体制	・ 総合学科推進係 係6名(主任1名 1年2名 2年2名 3年1名)が中心となり、キャリア教育を中心に、行事・インターンシップ・探究活動、日常の学習を企画運営する。
キャリア・パスポートの取組	・ 学期や年度、活動ごとに振り返り場面を設定し、リフレクションシートなどを活用し、学校生活やキャリア教育に関する記録とまとめを実施する。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○ 基本的な生活習慣の確立 ○ 基礎学力の定着と向上 ○ 特別活動や部活動に積極的に参加し、豊かな人間性を育む ○ キャリアプランニング力の育成	○ 学力の伸長と汎用的スキルの修得 ○ 主体的に情報を得る力を育成し、社会の中で生きていくための思考力および表現力の向上 ○ 課題発見能力、探究基礎力の向上	○ 進路実現と自己実現 ○ 成人としての自覚と責任の涵養 ○ 課題解決能力の育成 ○ 自分の選択を正しいものに変えていく力の育成

主 な 取 組	○コミュニケーションキャンプ ○インターンシップ ○上級学校見学 ○講座選択 ○ENAGEED 教材 ○学習発表会	○プレ探究活動 ○探究メソッド学習 ○ENAGEED 教材 ○進学研究(進学希望者対象) ○就業体験(就職希望者対象) ○学習発表会	○学びの柱を中心とした探究活動 ○企業見学・説明会 ○希望進路別の探究活動 ○地域連携活動 ○キャリアプランニング ○総合研究発表会
評 価	・生徒の取り組みを総合的に評価 ・観点別評価の実施 ・各種調査、アンケート	・生徒の取り組みを総合的に評価 ・観点別評価の実施 ・各種調査、アンケート	・生徒の取り組みを総合的に評価 ・観点別評価の実施 ・各種調査、アンケート

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	(記入例)・共生社会と福祉(家庭) ・ともに生きる社会を 目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割 を考える 特別養護老人ホーム訪問(交流)	特別養護老人ホーム訪問に向けて (講話及びホームルーム活動)	ポートフォリオを用いた自己 評価
	4 コミュニケーションキャンプ 6 講座選択説明会 →第1回調査 7 上級学校見学事前学習		4 進路希望調査 4 基礎力診断テスト 5 交通安全教室 6 芸術鑑賞 7 文化祭に関わる諸活動	4 自己分析アンケート 4 生徒面談 7 保護者懇談会
	夏 7-8 進学者補習 休			
	8 上級学校見学 9 第2回講座選択 11 インターンシップ 11 インターンシップ振り返り 11 第3回講座選択		8 基礎力診断テスト 10 クラスマッチ 10 平和人権講演会 11 薬物講話 12 小論文対策講座 性教育講演会	9 中間評価 10 生徒面談 12 自己分析アンケート 12 保護者懇談会
	1 「総合研究発表会」参加 2 「産社」学習発表会		1 分野別進路ガイダンス 2 1年間の振り返り	2 年度末評価
	春 3 キャリア教育特編授業 休		3 おしナビ(企業説明会)	3 総合学科アンケート
2 年	※自らが選択した柱となる系列の科目 を中心に進路実現・自己実現に向 けた学習を展開	5 探究メソッド学習開始 6 講座選択第1回調査	4 進路希望調査 4 基礎力診断テスト 5 交通安全教室 6 芸術鑑賞 7 文化祭に関わる諸活動	4 自己分析アンケート 4 生徒面談 7 保護者懇談会
	夏 7-8 進学者補習 休	7 インターンシップ 7 オープンキャンパス・学校説明会	7-8 オープンキャンパス参加	
	※自らが選択した柱となる系列の科目 を中心に進路実現・自己実現に向 けた学習を展開	8 プレ探究活動開始 9 第2回講座選択 11 第3回講座選択	8 基礎力診断テスト 9 薬物講話 10 クラスマッチ 10 平和人権講演会 12 性教育講演会	9 中間評価 10 生徒面談 12 自己分析アンケート 12 保護者懇談会
		1 「探基」学習成果発表会 3 総合研究テーマ設定 3 キャリア教育特編授業	1 修学旅行 2 1年間の振り返り 3 おしナビ(企業説明会)	2 年度末評価 3 総合学科アンケート
3 年	※自らが選択した柱となる系列の科目 を中心に進路実現・自己実現に向 けた学習を展開	4 キャリア・レッスン 講座分け 4 総合研究 テーマ設定 5 総合研究 研究開始	4 進路希望調査 4 基礎力診断テスト 5 交通安全教室 6 上田地域事業所見学会 6 佐久・小諸事業所見学会 7 文化祭に関わる諸活動	4 自己分析アンケート 4 生徒面談 6 前期中間評価 7 生徒面談
	夏 7-8 進学者補習 休		8 オープンキャンパス参加	7 体験入学学校説明
	※自らが選択した柱となる系列の科目 を中心に進路実現・自己実現に向 けた学習を展開	9-12 CL 面接・作文・志望理由書指導 9-12 CL 試験対策講座 一般教養講座 9-12 CL 学力向上講座 9-12 CL 社会人基礎力養成講座	8 基礎力診断テスト 9 薬物講話 10 クラスマッチ 11 平和人権講演会 12 性教育講演会	9 中間評価 10 生徒面談 12 自己分析アンケート 12 保護者懇談会
		1 学習成果発表会 1 総合研究まとめ	1 3年間の振り返り	1 年度末評価 2 総合学科アンケート